

やさしいまち

2021.

3

優しさ織りなす SAPPORO

No. 242



「共感する」
持続可能な

特集

→P02

→P02

→P02

SAPPORO SHAKYO HEART KNIT



さっぽろ社協ハートニット

社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地（札幌のまちの基盤の目）をつくりだす様子を表しています。

發行・編集



社会福祉法人

札幌市社会福祉協議会

共感する

育成する

つなげる

支援する

チャレンジする

組織を
強くする

持続可能な介護保険制度のために ～2021年介護保険制度 変更点のポイント～

北海道老人福祉施設協議会 会長
社会福祉法人栄和会 常務理事・総合施設長
特別養護老人ホーム厚別栄和荘 施設長

せと まさし
瀬戸 雅嗣氏



はじめに

介護保険制度は2000年(平成12年)に創設され、20年が過ぎました。介護を社会全体で支え、みんなの願いであるぬくもりのある社会をつくっていくための制度です。3年に一度利用金額や保険料の見直しが行われることになっており、2021年はその見直しの年に当たっています。利用金額や保険料がいくらになるかは現在、厚生労働省や札幌市で金額を調整中ですが、今回はすでに決まっている負担額の増加と介護保険サービスの変更点をご紹介いたします。



▲「デイサービスセンターあつべつ南5丁目」での機能訓練の様子



負担が増えるもの

介護保険サービスを利用すると、かかった費用の1割から3割(所得金額によって違います)を利用者負担として支払うことになっています。さらにサービス利用中の食事代や居住費を自己負担します。この自己負担が重くなり過ぎないように減額される制度がありますが、8月からその一部が変更され、負担が増えるものがあります。

(1)高額介護サービス費

サービス利用時の1割から3割の自己負担額が一定の上限額を超えないようにするものです。いくつかの段階があり現在の上限額は①年金が年80万円以下の人には15,000円(月額、以下同じ)②市民税世帯非課税の人は24,600円③その他一般世帯の人は44,400円となっていますが、今年の8月以降③の方について変更になります。一般世帯のうち年収が770万円から1,160万円の人は93,000円、1,160万円以上の人には140,100円となります。

(2)特定入所者介護サービス費

特別養護老人ホームや介護老人保健施設などの介護保険施設への入居やショートステイを利用している所得の低い人に対して食事代や居住費を安くするしくみです。具体的には施設に入っている人の場合、1日の食事代が①生活保護世帯などは300円②年金が80万円以下の人には390円③市民税世帯非課税の人は650円となっていますが、今年の8月以降③の方について変更になります。市民税世帯非課税の人のうち収入が120万円から155万円の人は1,380円となります。ショートステイの食事代については①以外の人が負担増となり、②の人が600円③の人が1,000円か1,300円です。



▲「デイサービスセンターあつべつ南5丁目」での利用者の記念撮影





今すぐ本の五歩朝歩粉譯介手TSOS

～お年寄りの家事～ 障害者支援のまち

（地域包括支援センター）



介護サービスの変更点

4月からの介護保険サービスの見直しは今後見込まれる更なる高齢化に対応しようというものです。過去にあったような特別養護老人ホームの入所を原則要介護3から5にするといった大きな変更はありませんでしたが、今回の変更点は次の5つが柱となっています。

（1）感染症や災害への対応力強化

現在猛威を振るっている新型コロナウイルスのような感染症や近年重大化している災害があった場合でも、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供できるように取り組むことが求められています。これに関連して、介護サービス事業所が災害時の訓練をする際には地域住民の参加を求めることがあります。市民の皆さんにもご協力をお願いいたします。

（2）地域包括ケアシステムの推進

地域包括ケアシステムとは、要介護状態になってしまいながらも、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供できるように取り組むことが求められています。これに関連して、介護サービス事業所が災害時の訓練をする際には地域住民の参加を求めることがあります。市民の皆さんにもご協力をお願いいたします。

（3）自立支援・重度化防止の取組の推進

介護が必要な状態になっても介護保険サービスを使うことでその状態が維持できたり回復することができるよう、リハビリテーションなどにさらに取り組むことになります。また、介護保険サービスでどのようなケアをするかを科学的に分析することなどを行います。

（4）介護人材の確保・介護現場の革新

介護人材の不足は大きな問題となっています。札幌市内でも、特別養護老人ホームを新設したものの、決められた数の介護職員が集まらず、定員いっぱいまでの入居者を受け入れられないといったことが起きています。そのため、介護職員の給与などを引き上げるしくみをつくるなど待遇改善に取り組んできましたが、さらに働きやすい環境を整備するために見守り機器を使って業務の効率化を図るなどの取組みを行います。

（5）制度の安定性・持続可能性の確保

介護保険ができた当時と比べ総費用が3倍になっており、保険料も2倍になっています。今後も高齢者が増えるなか、現状のままではさらに費用や保険料が増え続けてしまいます。制度が持続できなくなることのないよう、一部のサービス費用の減額や廃止をして、制度を安定的に運用できるようにしていきます。



▲「地域包括支援センター」による街角相談会の様子

おわりに――

地域包括支援センターを知っていますか

介護保険をどのように使うかなどについては、市役所をはじめ私たちも様々な場面で説明をしています。しかし、長年地域で活動をしていて感じるのは、いざ身近に介護のことが起きた時にいったいどこに相談すればいいのかわからない方が多くいることです。介護のことで困ったことが起きたら、各区に2～3か所ある地域包括支援センターに、まずは相談してください。親切に相談に応じてくれます。



2021年介護保険制度改革改正のポイント ～ケアマネジャーの視点から～

札幌市介護支援専門員連絡協議会 会長 よしい やすひろ 由井 康博氏

はじめに～コロナ禍の中で～

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら日々の業務に従事されているすべての皆様に、この場をお借りして感謝と敬意を表したいと思います。

我々、札幌市内の介護支援専門員(以下「ケアマネジャー」)の自主組織として、情報の共有化、資質向上、ケアマネジャーの交流などを行っている札幌市介護支援専門員連絡協議会ももちろん例外ではなく、主な活動である研修会を中止せざるを得ませんでした。昨年2月にその判断を下し、札幌市内の感染者の状況にかんがみ9月から集合研修を再開し始めたところ、再度感染者が拡大。研修会の開催方法そのものを変えることとしました。それまでのFAXを使った申込みをすべて止め、ホームページからの申込みのみ、自宅や職場からでも参加できるようにZOOMを運用したWEB研修を開催することとしました。申込み者には、事前に資料を配信。当日は、開始から終了までの参加確認方法を考案。参加する方たちは、それまで使ったことのない機器や操作に慣れていただくにも努力が必要だったことと思います。ただ、離れていても顔見知りの人たちの表情を確認でき、安堵した方も多いと推察します。大きさかもしれません、ICT(情報通信技術)などの新しい知識・技術を身に付ける機会になったと自負しております。

ウィズコロナの介護保険制度の改正ポイント

さて、このような世の中でも2021年4月、また介護保険制度が改正になります。(1)感染症や災害への対応力強化、(2)地域包括ケアシステムの推進、(3)自立支援・重度化防止の取組の推進、(4)介護人材の確保・介護現場の革新、(5)制度の安定性・持続可能性。これらが求められるなかでの改定となります(図は、R2.12.18 厚生労働省社会保障審議会介護給付費分科会資料)。改定の基本的考えは出され、2021年度の介護報酬改定の改定率は0.7%のプラスとなり、3年前の0.54%を超えるました。より詳しい内容・解釈や報酬額

などは、もう間もなく出されると思います。

我々ケアマネジャーに関することでは受け持ち件数についての条件が変わり、一定の条件に合致した場合は、これまでの40件から45件まで担当できるようになります。また、主任ケアマネジャーの人数や事業所運営に関する事業所の条件(特定事業所加算)も新たに加わるなど、ケアマネジャーの説明により、介護保険サービスについてご利用者・ご家族にさらにしっかりとご理解いただけるようになります。

令和3年度介護報酬改定に関する審議報告(案)の概要	
新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生する中で「感染症や災害への対応力強化」を図るとともに、国民の世代の全てが75歳以上となる2025年にかけて、「自立支援・重度化防止の取組」、「介護人材の確保・介護現場の革新」、「制度の安定性・持続可能性の確保」を図る。	
1. 感染症や災害への対応力強化	
■感染症や災害が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制を構築	
○日頃からの備えと業務系統に向けた取組の推進	
2. 地域包括ケアシステムの推進	
■住み慣れた地域において、利用者の尊厳を保持しつつ、必要なサービスが切れ目なく提供されるよう取組を推進	
○認知症への対応力向上に向けた取組の推進	
○看取りへの対応の充実	
○医療との連携の強化	
○在宅ベース、介護医療施設や高齢者住まいの機能・対応強化	
○ケアマネジメントの質の向上と公正中立性の確保	
○地域の特性に応じたサービスの確保	
3. 自立支援・重度化防止の取組の推進	
■制度の目的に沿って、質の評価やデータ活用を行いながら、科学的に効果が裏付けられた質の高いサービスの提供を推進	
○リハビリーション・機能訓練、口腔、栄養の取組の推進・強化	
○介護サービスの質の評価と科学的介護の取組の推進	
○寝たきり防止等、重度化防止の取組の推進	
4. 介護人材の確保・介護現場の革新	
■必要なサービスは確保しつつ、適正化・重点化を図る	
○介護職員の待遇改善や職場環境の改善に向けた取組の推進	
○テクノロジーの活用や人材基盤・運営基準の確立を通じた業務効率化・業務負担軽減の推進	
○文書処理や手数料の簡素化による介護現場の業務負担軽減の推進	
5. 制度の安定性・持続可能性の確保	
■必要なサービスは確保しつつ、適正化・重点化を図る	
○評議の適正化・重点化	
○報酬体系の簡素化	

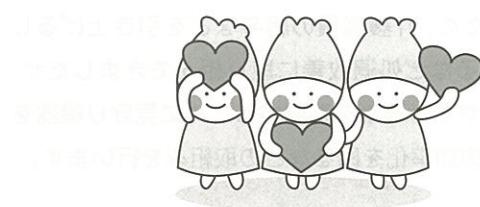
第197回(R2.12.18) 介護給付費分科会資料より

▲第197回介護給付費分科会(令和2年12月18日)資料より

求められる事務効率化

また、すべての介護保険事業者には、情報の収集・活用とPDCAサイクル(Plan[計画]・Do[実行]・Check[評価]・Action[改善])と事務などの効率化を推進することも求められ、一部では、介護報酬改定では過去にない程の大きな改正とも報道されています。

このような状況であることをまずは知っていただき、「住み慣れたご自宅で、より快適な生活ができるよう」、皆さんの周りの事業者がこの潮流に乗れているかどうかぜひ見定めて、より安心して依頼できるケアマネジャーを選んでいただければと思います。



「シュリーの店」が歩む道

一般財団法人 さっぽろシュリー 理事長 宮川 学氏

障がい者の働く場を支えて45年

昭和51年2月に財団法人を設立、5月に当時の松坂屋内に最初の靴修理の店舗を構えた「シュリーの店」は今年45周年を迎えました。この間、札幌市の継続的な支援に負うところが大きいとしても、障がいのある職員だけの店舗で健常者と同等の業務を担う「シュリーの店」を多くの市民が利用することで障がい者の働く場を支えてきたことは、言葉に尽くせない価値があります。

しかし、経済情勢の変化とともに事業の運営が困難さを増して、店舗数は平成6～10年の23店舗から減り続け、現在は市内7店舗となりました。将来にわたり法人の設立趣旨である障がい者の雇用、自立支援という役割をどのように果たしていくのか、今は多くの課題に向き合う日々です。



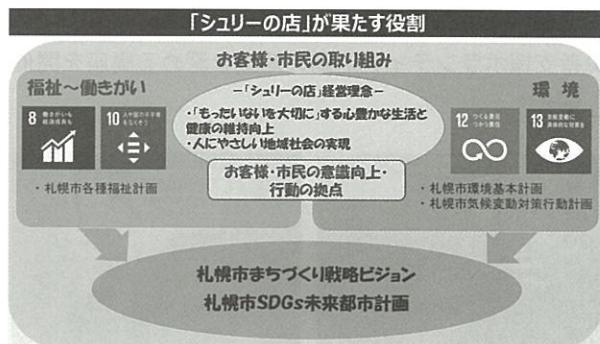
▲接客対応中の職員

共生社会、そしてSDGs実現を目指して

課題のひとつは、設立以来の身体障がい者主体の雇用からの転換です。これまで障がい種別を問わず募集・採用しても定着できないことが多く、結果として職員不足により店舗を閉鎖するまでに至ったことから、まず健常者を2名増員して職員と一緒に店舗業務に従事しながらサポート役も果たす体制をスタートさせました。

その後、改めて身体障がい以外の障がい者の採用にあわせて新入職員のきめ細かな支援に努めるなど、障がいの有無を問わず、また障がいの種別や個々人の心身の状況にかかわらず、ともに働き成長できる職場・事業を目指して踏み出したところです。

さらに、持病をもつ職員のために「治療と仕事の両立支援」を整えつつあり、これらの取組み全体がダイバーシティや共生社会の実現にもつながると考えます。



もうひとつの課題は、事業の将来的な方向です。

今年度当初、新型コロナに伴う一時休業に際しては助成金などを活用して乗り越えましたが、その後の売上高は他業種同様に低迷しており、コロナ後の経済・社会状況を見通して長期的な事業の方向を考えなければなりません。冬季の靴底張替が売り上げの3割を占める季節変動への対応や職員の技術の向上と継承・マニュアル化、さらにはコロナ後のニーズ変化に対応するサービス、非店舗型の事業形態の検討など多くの課題に取り組んで事業の安定、継続を目指すことが求められます。

また、これまで訴えてきた冬季の転倒防止や環境保全の観点からリユースの意義について、昨今の動きにあわせて改めてお客様に浸透させる努力も必要です。

新聞・TV・地域FM放送などのマスコミ、「つるつる予報」など冬みちの情報サイトを運営する「ウィンターライフ推進協議会」をはじめ様々な媒体やネットワークを通じて認知度を上げ、「シュリーの店」を利用する小さな行動が、大きな視点では札幌市も策定中の気候変動対策行動計画の取組みやSDGsの目指す目標に貢献できることを知ってほしいと思っています。

こうした課題に取り組むなかで、「シュリーの店」がお客様の意識と行動を象徴する拠点としての役割を果たしていく、そんな道を歩みたいものです。

詳しくは、さっぽろシュリーのホームページへ
<http://www.shury.jp>



あなたとSHAKYO

～社協を気軽に活用してください！～



●令和3年度ボランティア講座開催について

ボランティア活動センターでは、年間を通して様々なボランティア講座を開催しています。

令和3年度は、これまでの人気の講座をはじめ、感染症予防について正しい知識を得るために講座や、国内で頻発する災害をふまえ、過去の災害から学び、被災者支援ボランティア活動の知識を深める講座を開催します。



▲換気のもと距離を保って受講できます（最大14名）



▲受講受付の際に検温と手指消毒をお願いしています

詳細は本会ホームページのほか、「令和3年度講座予定一覧」冊子を各区社協・区民センターなどに設置しますので、ぜひご覧ください。

<新型コロナウィルス感染予防について>

みなさまに安心して受講していただけるよう、受付時の検温・手指消毒のほか、室内の換気・座席の距離を確保した開催に努めています。令和3年度は、規模を縮小し、一部講座をのぞき最大14名定員で開催します。感染拡大状況により、やむを得ず開催中止する場合があります。

この記事への
お問い合わせは
ボランティア
活動センターへ

●障がい者虐待防止啓発講座（動画配信）

障がい者を支援する方、関心のある方に、障がい者虐待への理解を深めていただくための講座を動画配信で開催いたします。講座はお申込み不要、無料です。

<テーマ1>

障がいのある方を地域で支えるために

講師：学校法人日本医療大学 通信教育事業課長 山下 浩紀氏
内容（予定）：①虐待の実態について ②虐待の発生する背景
③障がいのある方を地域で支えるためのポイント

<テーマ2>

障がい者グループホームの支援と虐待防止と権利擁護について

講師：障がいのある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 代表 光増 昌久氏
内容（予定）：①グループホームの制度と地域生活支援
②入居者の権利擁護 ③虐待防止をどう実現するか

<テーマ3>

札幌市障がい者虐待相談の取組みについて

【配信】

札幌市社会福祉協議会ホームページにアクセス

▼
相談したい

▼
高齢者・障がい者生活あんしん支援センター

▼
障がい者虐待相談

▼
「イベントのお知らせ」よりご聴講ください。

<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/consult/anshin/mail.html>

QRコード
※YouTubeによる配信（YouTube登録は不要です）。

この記事への
お問い合わせは
相談係へ

【配信期間】

3月1日（月）～3月31日（水）



●新年度「ボランティア活動保険」の更新・加入について

「ボランティア活動保険」とは、ボランティア活動中の事故により、ボランティア自身がケガをしたり、他人に損害を与えたことにより賠償問題が生じた場合に補償する保険です。

現在ボランティア活動保険に加入されている方は、3月31日(水)で保険期間が終了します。4月1日(木)以降もボランティア活動を継続される場合は、お忘れのないよう更新手続きをお願いします。

新年度の保険加入受付は、3月10日(水)より、札幌市社会福祉協議会ボランティア活動センター・各区社

会福祉協議会窓口にて開始します。介護サポーターとして登録されている方は、札幌市社会福祉協議会にて更新手続きを行います。なお、本保険はおひとり様一口加入を原則としています。

このほか、所属団体が一括して更新手続きをされる場合もありますので、団体に所属されている方は、更新方法をお確かめの上、手続きをお願いします。

この記事への
お問い合わせは
ボランティア
活動センターへ

●「札幌市赤い羽根共同募金マスコットキャラクター」デザイン選考中!

札幌市共同募金委員会では、より多くの市民の皆様に赤い羽根共同募金運動の理解と参加が得られるよう、やさしいまち「札幌市」と「赤い羽根共同募金」をPRするマスコットキャラクターのデザインの募集を行いました。



この記事への
お問い合わせは
札幌市共同募金
委員会へ

11月からの3か月間で、幅広い年代の方々から389作品ものご応募をいただきました！ご応募いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

今回お寄せいただいたデザインの中から、採用作品(1点)を現在、鋭意選考中です。

採用作品の決定は、3月末を予定しています。次号の本誌において、採用作品の発表と応募作品を掲載いたしますので、ご期待ください！



●わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく～終活2021～

人生で欠かすことのできない「衣・食・住・財」「医・職・充・才」をテーマに、様々な分野の講師を迎える講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか？

※新型コロナウィルス感染予防対策のため、事前申込制(先着順)、定員制(ソーシャルディスタンシング)となっています。お申込みは電話・FAX・窓口にて随時受け付けています。



この記事への
お問い合わせは
広報戦略室へ

【日 時】毎月第4水曜日10時00分～11時30分
(質疑応答30分程度)

【場 所】札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室

【費 用】無料

【定 員】各回50名

【内 容】

3月24日：「ボランティアで生き生き人生！～高齢者だからできる地域貢献～」

講師／認定NPO法人シーズネット 理事長 奥田 龍人氏
4月28日：

「人生100年時代～終活の知識で伸ばそう心の健康寿命～」

講師／元北海道新聞編集委員 フリー記者 福田 淳一氏



福祉の現場から

今月のトピックス

この記事への
お問い合わせは
総務課へ

社会福祉総合センター3階「情報センター資料室」を利用しませんか？

情報センター資料室では福祉に関する図書・資料・DVDのほか、小説などの文芸作品、趣味・実用の本、児童書、絵本など約2万4千点を貸出しており、毎年約1万人のみなさんにご利用いただいています。

ほかの図書室では取扱いが少ない福祉をテーマにした絵本やマンガなど、これから福祉を知りたい方や子どもたちにもお勧めの本を豊富に取り揃えています。もちろん、専門職の方や学生の学びに使える専門書も充実。資格取得へ向けた参考書籍も揃えています。

また、定期的に開催している「親子のための絵本のよみきかせ会」や「大人のための朗読会」は、毎回定員を上回る人気をいただいている。「NPO法人子育て応援かざぐるま」さんや、フリーアナウンサーの田中隆子さんが朗読する内容となっており、多くのリピーターがいらっしゃいます。事前申込制としておりますので、詳細はホームページなどでご確認ください。

ふつうのくらしのしあわせを見つけて、ぜひ一度、情報センター資料室にいらしてみませんか？

ご利用者の声！



野村 公良さん

予約している人気の本が早く借りられます。特に北海道ゆかりの作家の本はすぐに入れてくれますね。館内は静かで、ここでゆっくりと快適に読書を楽しんでいます。



児玉 幸恵さん

大人のための朗読会はプロの方が朗読されるので、本の世界観に引き込まれてしまいます。ぜひ一度参加してみてください。



高田 公彦さん

福祉マンガを通じて福祉に興味を持ちました。本を借りるたびに知識が増え、友人について教えたくなってしまいます。

図書ボランティアのお仕事！

情報センター資料室は図書ボランティアさんの協力のもと成り立っています。本の補修・装丁作業など、利用者が本を読みやすいよう陰で支えてくれています。



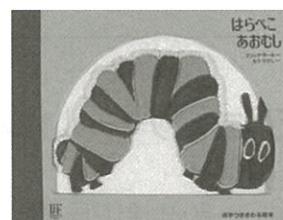
収蔵本・DVDを一部ご紹介



◀「発達障害 僕にはイラつく理由がある!」
講談社
発達障がいを持つ男の子の幼少期のエピソードをマンガで紹介。



▶「優しい認知症ケア ユマニチュード全3巻」
NHK厚生文化事業団
フランス発の認知症ケア「ユマニチュード」を映像でわかりやすく伝えるDVD。



◀「はらぺこあおむし
点字つきさわる絵本」
偕成社
目の見えない人も見える人も一緒に楽しめるユニバーサル絵本。

〈情報センター資料室〉

【開館時間】 月～金曜 8時45分～17時15分
土曜 8時45分～12時15分

【休館日】 日曜、祝日、年末年始

※情報センター資料室では新型コロナウイルス感染症対策を徹底しています。カウンターには飛沫防止シートやアルコール消毒液を設置し、座席を間引いてソーシャルディスタンスを保っています。安心してご利用ください。



SHAKYO 掲示板

福祉除雪協力員の募集

自力で除雪が困難な高齢者や障がい者を対象に、道路に面した出入り口部分(間口)と玄関先までの通路部分(敷地内)の雪を除雪してくださる個人・団体・企業を募集しています。協力員には、12月1日～3月25日の活動期間終了後に1世帯21,000円を活動費としてお支払いします。みなさんの優しさをスコップに込めて、活動を通じてご自身の健康づくりにも役立つ福祉除雪へのご協力よろしくお願ひいたします。

【お申込み・お問い合わせ】
地域福祉係・各区社会福祉協議会

やさしさっぽろ手話講座～2021～

日常生活でよく使うやさしい手話を気軽に学べます。

【日 時】 3月9日(火)、3月23日(火)
いずれも11時30分～(12時00分終了予定)
【会 場】 社会福祉総合センター3階 第3会議室
【費 用】 無料
【予定内容】 「日常生活(町内会・職場)での手話を学ぼう」
【お申込み】 随時受付中

【お申込み・お問い合わせ】 総務課

まもりんツイッター更新中

マスコットキャラクターのまもりんが社協に関する情報を日々発信しています。

アカウント:mamorin93

【お問い合わせ】 広報戦略室



〈情報センター資料室発！ 福祉関係者におすすめの一冊〉

「障害のある子が「親なき後」も幸せに暮らせる本」

鹿内 幸四郎・著 杉谷 範子・監修 大和出版 定価／本体1,600円(税別)

ダウン症の娘をもつ相続のプロが、知的障がいをもつ子どもの将来に不安をかかえている保護者に向けて、子どもの財産管理に関する情報を提供する一冊。子どもが成人になる前に行うべきことを伝え、夫婦が互いに子どもの代理人・後見人になる「親心後見」について解説します。

情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。
本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。

URL: <http://www.lib-finder.net/sapporo-shakyo/servlet/Index>

ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢者や障がい者、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家事の手助けや外出時の付き添い、除雪などを行なう「有償のボランティア事業」を行っています。会員登録制で、以下の日程で実施する登録説明会(前半は登録説明、後半は活動前研修)を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

【日 時】 4月15日(木)、5月17日(月)
いずれも9時30分～12時30分

【場 所】 社会福祉総合センター3階 第3会議室

【対 象】 有償ボランティアに関心のある方

【費 用】 入会金1,200円

【お申込み・お問い合わせ】
ほっ・とプラザ



さっぽろ子育てサポートセンター 提供会員募集

育児の援助を受けたい人が会員になり、育児を手助けする「有償のボランティア事業」を行っています。子どもの見守りや保育園の送迎など、子育て中の方が、ちょっとした手助けが欲しい時のサポートです。登録後、11時間の講習があるので、安心して活動に入ることができます。

◇会員登録説明会

【日 時】 4月20日(火) 10時00分～11時30分

【場 所】 社会福祉総合センター4階 視聴覚兼会議室

【対 象】 札幌市在住、20歳以上の方

【お申込み開始日】 4月12日(月)

【お申込み・お問い合わせ】
さっぽろ子育てサポートセンター



周囲の支えが成長につながる

～自分次第で輝ける職場

社協に入職するまで

人の命を助ける仕事に就きたいと消防士を目指すも採用に至らず、将来について考えあぐねていた時にふと祖母が「介護士はどう?」と声をかけてくれました。忙しく働く母に代わり育ってくれた祖父母の言葉にハッとしました。どちらも人の命を助ける仕事です。早速気持ちを切り替え、介護ヘルパー2級(当時)の資格を取得し、病院に看護助手として就職。身体介護をメインに経験を重ね、3年後に訪問介護の事業所に転職しました。

事業所ではサービス提供責任者としてヘルパーの需給調整や相談、新規受付などを行いました。小規模事業所だったので自分で利用者宅に伺うことも多く、一人で何役もこなす必要がありました。そのなかで勉強を続けケアマネジャーの資格を取得し、社協に入職しました。

社協で成長できたこと

社協ではまず豊平相談センターにケアマネジャーとして配属されましたが、驚いたのは職場の規模でした。豊平相談センターのほか福祉関連部門がワンフロアに5つもあり、それぞれの部門に分かれて常に60名ほどが勤務している、社協のなかでも職員が多い職場です。絶え間なく電話もかかってきており、少人数で仕事をしてきた私にとっては大変新鮮でした。

ケアマネジャーのやりがいの一つは、お困りの方の「相談の入口」になることだと思います。たとえ難しい相談であっても、きちんと話を「聞いて」、相手を「理解し」、「一緒に考える」姿勢が大切だと感じています。

その後北事業所の北相談センターに異動しましたが、

これから就職を考えている方へのメッセージ

介護・福祉職を考えている方は、ぜひ社協に来てください。私のように子育てのために時短勤務も可能で、更にステップアップもできます。上司や先輩からのフォローも厚く、成長できる環境です。ぜひ一緒に働きましょう。

Profile

プロフィール

はつとり ゆうた

服部 祐太

介護事業部 北相談センター
チーフケアマネジャー

入職日:

平成28年4月

休みの日は:

草野球、4歳の娘と遊ぶ

座右の銘:

今ある不満はすべて
自分のせい!



職場が変わったことで改めて組織や役割分担の大切さを実感しました。振り返ると、入職当時は無我夢中で何でも一人で解決しようとしては空回り。上司や先輩たちがアドバイスをくださっても周囲が見えておらず、当時の自分は世間知らずで相当生意気でした。今思えば赤面の至りですが、それに気付かせてくれたのも社協です。猛省し、内部登用試験に挑んで昨年チーフケアマネジャーとなり、引き続き北相談センターに配属されました。大きなチャンスをいただいたと思っています。

このコロナ禍で、各事業所は大変な思いを共有しふりし合いながら業務を行っています。そのようななかだからこそ、少しでも楽しく働ける環境が必要です。明るく元気な雰囲気づくりを積極的に行い、初心を忘れず謙虚な気持ちで一歩一歩進んでいきたいと思っています。



▲娘とのひととき

※撮影用にマスクを外しています

札幌市社協応援企業のみなさん

～賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています～

トーアレガートパレス

サービス付き高齢者向け住宅

- 平成26年3月オープン、29年10月増築(12階建・全116戸)
- 24時間職員常駐の安心・安全・快適な住まい
- 地下鉄南北線「北34条駅」5番出口から徒歩1分(交通至便)
- 月額利用料金 介護居室(1R:Aタイプ)188,500円
(食費込み) 一般居室(1Rタイプ)138,500円~
◆ (1LDKタイプ)237,000円~

入居相談・昼食付見学会
随時開催中

*昼食ご希望の場合は事前にお申し込み願います。

場所 トーアレガートパレス
(北区北31条西4丁目3番18号)
※南北線「北34条駅」5番出口後方1分
申込先 ☎ 0120-163-063



資料請求・お問い合わせ先：(株)トーアいこいの杜 入居相談室(札幌市北区北31条西4丁目3番18号) ☎ 0120-163-063

Since 1982

ミルチ

インドカレー ミルチ

MILCH

札幌市中央区南5条西20丁目1-16

TEL 011-551-6761

FAX 011-522-0822

Open 11:30~22:00
(L.O. 21:30)

Closed 月・火曜(祝祭日は除く)

ミルチ カレー 一周年、新しい

QRコード

社会福祉法人さくら協働福祉会 障害者支援施設
ていね・さくら館

《主な活動内容》
店舗販売・パン菓子製造・調理作業

利用者さん募集中！ フェイスブックご覧ください！

《活動時間》
8時30分~15時30分(月~金)
日・祝日休み・月2回土曜休み

〒006-0813 札幌市手稲区前田3条7丁目4-24
TEL/011-686-8011 FAX/011-686-8012

since 2002

無料相談

一般社団法人
あんしん住まいサッポロ

相談窓口 ☎ 060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目9 オーク札幌ビル 1階

高齢者のための住まい相談

住み替えのことなら 在宅のことなら

高齢で住み替えを考えている方へ これからも自宅で住み続けたい方へ

札幌市居住支援協議会相談窓口お問合わせ番号
011-210-6224
(窓口開設時間)
月~金 10:00~16:00 (祝祭日休み)

札幌市居住支援協議会相談窓口お問合わせ番号
011-222-9800
(窓口開設時間)
月・水・金 13:00~16:00 (祝祭日休み)

元気なシニアを応援！！



健康長寿のためのフレイル(虚弱)予防啓発セミナーをはじめ、人生二幕目をイキイキと過ごすためにアドバイザーの得意分野で地域活動や講師・相談業務・サークル活動等を行っています。
人生100歳時代、自立する姿を次世代に見せて行きましょう！

一般財団法人 健康・生きがい開発財団 認定
一般社団法人 健康生きがいづくりアドバイザー北海道協議会
○養成講座・資格認定講座 ○賛助会員・法人会員制度有り
〒064-0801 札幌市中央区南1条西28丁目1番6号 祐興ビル302号
電話/FAX:011-211-4416
E-mail:jimu@kensei-hok.com URL:<http://www.kensei-hok.com>

SEEDS NETWORK シーズネット

仲間づくり 居場所づくり 役割づくり

認定NPO法人シーズネット

札幌市北区北10条西4丁目1番
SCビル2F
TEL.(011)717-6001
FAX.(011)717-6002

QRコード

川越製袋株式会社

SIAA 抗菌加工

抗菌 日本製

マスクを入れて、ひと呼吸。

安心の抗菌 SIAA マーク取得済み
薬袋から生まれたマスク入れ <https://maskcase.jp/>

QRコード



ご寄付ありがとうございました

- 2020年 11月13日 日本ファンドレイジング協会 北海道チャプター様
 11月19日 深田 新様、深田 順子様
 11月20日 株式会社ツルハホールディングス様、
 ユニ・チャーム株式会社様
 11月24日 株式会社夢グループ様
 11月30日 札幌防犯健全協力会様
 12月15日 フラワーショップ花れん様
 12月22日 宗教法人真如苑 北海道本部様
 山田 かづ子様
 12月22日 株式会社リスペクト 代表取締役 山口 誠様
- 2021年 1月 6日 アイビーハイム パークゴルフ愛好会様
 1月 15日 フラワーショップ花れん様
 一般社団法人 北海道信用金庫ひまわり財団様
 1月 26日 石川 法男様
 1月 28日 株式会社東流社 代表取締役社長 芳賀 愉一郎様



株式会社リスペクト様

株式会社東流社様

1月 29日 生活クラブ生活協同組合様
 谷 雅弘様

※このほか、匿名の6名様からもご寄付をいただきました。

内部広報 「今日のイイネ」より

●「今日のイイネ」とは…

職員が「これは良い！」と感じた、6つのアクションを実践する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。

昨年10月28日(水)、1年ぶりに「大人のための朗読会」を開催いたしました。フリーアナウンサーの田中隆子さんによる朗読は毎回大人気で、今回も受付開始日に100名を超える方からのお申込がありました。写真は、テレビ北海道さんが市社協に寄付してくださったマスクをつけた田中さんです。全国のハンドメイド作家さんが作成したマスクを大変気に入ってくださいました。

＜投稿者＞
総務企画係・
情報センター
資料室



南区では一昨年10月から「地域の足活動」として運転ボランティアを開始し、早いもので1年以上がたちました。昨年の9月頃から車両を貸与していただいているダイハツさんでは、利用している運転ボランティアとご利用者に毎回、マスクとマスクケースをプレゼントしてくれています。マスクだけではなくケースもあるので、大変好評です。車を貸していただけただけでもありがとうございますが、このような心遣いにいつも感謝しています。

＜投稿者＞
南区
社会福祉協議会



新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、現在「ふくしの出張講座」の講師直接派遣は中断していますが、リモートでは元気に派遣しております。当事者講師の派遣も、会場と講師をつないでお話をしています。

2月からは、障がい講師派遣専用のZOOMも稼働していますのでぜひご活用ください。

＜投稿者＞
ボランティア
活動係



お問い合わせ先 一覧

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になります。
<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会 ☎060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター3階
 <代表> 電話 614-3345 FAX. 614-1109

総務部

総務課・広報戦略室・展示ホール 614-3345
 職員課 623-0010
 経営財務課 614-3343
 情報センター資料室 614-2001
 社会福祉総合センター 614-2948

地域福祉部

地域福祉係 614-3344
 生活福祉係 614-0169
 札幌市共同募金委員会 614-3532
 ボランティア活動センター 623-4000
 ほっ・とプラザ 623-4010
 さっぽろ子育てサポートセンター 623-2415
 高齢者・障がい者生活あんしん支援センター
 (権利擁護係・相談係) 632-7355

介護事業部

介護事業課 623-0001
 施設福祉部
 施設福祉係 614-1002
 養護老人ホーム長生園 614-1171
 札幌市保養センター駒岡 583-8553
 地域包括部
 地域包括課 623-4021
 調査課 623-4022

中央区社会福祉協議会 281-6113

北区社会福祉協議会 757-2482
 東区社会福祉協議会 741-6440
 白石区社会福祉協議会 861-3700
 厚別区社会福祉協議会 895-2483
 豊平区社会福祉協議会 815-2940
 清田区社会福祉協議会 889-2491
 南区社会福祉協議会 582-2415
 西区社会福祉協議会 641-6996
 手稲区社会福祉協議会 681-2644



ホームページでもご覧になります。
<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>



赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。